



NEWSLETTER

【ESG 活動】井吹の丘小学校の児童 20 名を受入れ

～キャリア教育をテーマに社会科見学を実施～

ハイウィン株式会社（本社：兵庫県神戸市西区、代表取締役：林育志）は 2026 年 6 月 18 日、井吹の丘小学校 6 年生の児童 19 名と教員 1 名、計 20 名の社会科見学を受け入れました。2024 年から始まり、今年で 3 回目となります。今回は学校からの「キャリア教育について学びたい」という要望を受け、工場見学および、働くことの意義や地域における企業の役割について紹介しました。



昨年度の工場見学の様子

受入れの背景

当社では、社会科見学の受入れを ESG 活動における「S (Social)」の一つと位置づけ、地域社会との関係づくりや次世代のものづくりを支える人材の育成に取り組んでいます。

2022 年に本社工場を神戸市西区へ移転して以来、地域とのつながりを大切にするべく、社会科見学を継続的に受け入れてまいりました。井吹の

丘小学校からは 2024 年に初めてご依頼をいただき、今年で 3 回目の受入れとなります。

今回「キャリア教育について学びたい」という学校からの要望を受け、当社の事業内容や地域で担う役割、仕事のやりがいなどについてお伝えしました。

「社会を支えるものづくり」を紹介

最初に当社の事業内容や製品について紹介しました。グローバル本社がある台湾および日本の子会社について、そして当社製品が半導体製造装置や工作機械などを通じて人々の暮らしを支えていることを説明しました。普段目にすることのない場所で活躍する製品が社会を支えていることを知

っていただく機会となりました。

【社会科見学の実施内容】

- ・会社概要説明
- ・工場見学（ボールねじ工程）
- ・職場環境と働き方の説明
- ・事務所棟見学
- ・クレーンゲーム体験
- ・質疑応答

見学を通しキャリア教育について学ぶ機会に

工場見学では、大型工作機械が金属を加工する様子や、ものづくりの現場で従業員が働く様子を見学していただきました。



体験イベントのクレーンゲーム機

事務所棟見学では、部署の垣根を越えて従業員が同じ空間で働く様子や、3階テラスでの観葉植物の育成を通じた、人と環境

にやさしいオフィスづくりについて紹介しました。さらに、従業員それぞれのキャリアは、子どもの頃の夢やこれまでの経験、想いの延長線にあることをお伝えしました。また、職場での一日のスケジュールを紹介し実際の働き方を具体的にイメージしていただきました。

サプライズで実施したイベントでは、当社製品を使用したクレーンゲーム機でチーム対抗戦を楽しみました。児童たちだけでなく見守る従業員も一緒になって盛り上がり、ロボット技術を身近に感じていただく機会となりました。

「社会の安心・安全を支える仕事」がやりがいにつながる

質疑応答では、仕事のやりがいについて質問がありました。従業員からは「私たちの仕事は社会の安心・安全につながっていることがやりがいです」との声がありました。

企業活動や製品だけでなく、実際に働いている従業員一人ひとりの考え方や仕事に対する思いを伝えることができ、キャリア教育としても有意義な時間となりました。

【児童から寄せられた質問まとめ】

- Q.なぜ日本に会社を設立したのですか？
- Q.なぜこの会社で働こうと思ったのですか？
- Q.一番大変な仕事はなんですか？
- Q.世界に子会社があるのはなぜですか？

今後に向けて

当社は台湾に本社を置くグローバル企業ですが、神戸市西区に根差した企業として地域とのつながりを大切にしています。

今後も工場見学や地域活動を通じて、地域社会への理解をすすめ、次世代の育成に取り組み、地域に信頼される企業を目指してまいります。

※ニュースレター内の写真は昨年度の見学の様子です。本年度は学校の方針により撮影を控えております。

本件に関するお問合せ先

ハイウイン株式会社 マーケティング企画課 e-mail: kikaku@hiwin.co.jp TEL: 078-997-8827 (代表)